

危険物施設の「設置許可申請」・「変更許可申請」時に添付する。

記入例

地下タンク貯蔵所構造設備明細書

事業所の概要		ホテル業(ボイラーの燃料として貯蔵)			
タンクの設置方法		タンク室 ・ 直埋設 ・ 漏れ防止			
タンクの種類		鋼製タンク・強化プラスチック製二重殻タンク・ 鋼製二重殻タンク・鋼製強化プラスチック製二重殻タンク			
タンクの構造・設備	形状	横置円筒型	常圧・加圧 (加圧の場合に圧力を記入する。 KPa)		
	寸法	内径〇〇mm 胴長〇〇mm 鏡出〇〇mm	容量	1,000 L	
	材質、板厚	鋼板SS-400 胴板厚 〇〇mm 鏡板厚 〇〇mm			
	外面の保護	下地処理したタンク外面に塗装剤を塗布し、その表面に覆装材を貼付し、更にその上から塗装剤を覆装材に含浸するように塗布する。塗覆装の厚さは、2ミリメートル以上とする。			
	危険物の漏れ検知設備又は漏れ防止構造の概要	漏洩検知管を4箇所を設置			
	通気管	種別	数	内径又は作動圧	
		無弁通気管	1	〇〇 mm 〇〇 KPa	
	安全装置	種別	数	作動圧	
		圧力タンクに設置		KPa	
	可燃性蒸気回収設備	有 (「有」の場合、その概要を記入する) 無			
液量表示装置	フロート式液面計	引火防止装置	有 ・ 無		
タンク室又はタンク室以外の基礎、固定方法の概要	鉄筋コンクリートのタンク室内にタンク基礎を設け、固定バンド「FB-50mm×t6.0」2本にて固定する				
注入口の位置	遠方給油口(別添図面)	注入口付近の接地電極	有 ・ 無		
ポンプ設備の概要	ギヤーポンプ(安全増防爆)1基 ポンプの種類、基数、最大吐出量、				
配管	樹脂加工30A配管、溶接部等は防食テープで塗覆 材質、口径、接続方法、防錆、				
電気設備	電気設備の基準により設置 配線、スイッチ、照明、電動機等の構造及び防爆ランク等を記入する。「電気設備の基準により設置」等としてもよい。				
消火設備	ABC粉末消火器 10型 2本				
工事請負者住所氏名	土岐市〇〇町〇〇番地 〇〇工業株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇		電話	〇〇-〇〇〇〇	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 「直埋設」とは、地下貯蔵タンク(二重殻タンクを含む。)をタンク室以外の場所に設置する方法(地下貯蔵タンクを危険物の漏れを防止することができる構造により地盤面に設置する方法を除く。)をいう。
 - 「鋼製強化プラスチック製二重殻タンク」とは、令第13条第2項第2号イに掲げる材料で造った地下貯蔵タンクに同項第1号ロに掲げる措置を講じたものをいう。